

『宮古盛岡横断道路』の中心杭設置式を開催。 ～「区界～築川」「平津戸・岩井～松草」で現地作業が本格的に始動～

東日本大震災からの早期復興リーディングプロジェクトとなる復興支援道路（東北横断自動車道・宮古盛岡横断道路）は、平成23年度の第三次補正予算において、事業化され、事業のスタートダッシュと一日も早い完成に向けて、国土交通省・岩手県・市町村が一体となって取り組んでいます。

また、岩手河川国道事務所が実施する宮古盛岡横断道路（復興支援道路）については、平成24年3月17日～3月22日に『測量・地盤調査等に伴う土地立ち入り説明会』を開催し、地域関係者の皆様から土地の立ち入りのご了解を得られたことと受け調査を進めているところです。

今回、本格的測量作業に入るにあたり、道路の中心杭設置式を行いますので、お知らせいたします。

■実施区間： 宮古盛岡横断道路 「区界～築川」「平津戸・岩井～松草」

■日時： 平成24年 4月21日（土） 14：00～

■会場： 盛岡市築川第6地割（別紙）

■出席予定者： 盛岡市長、宮古市長、盛岡市議会議長、宮古市議会議長、地元代表者、岩手県関係者、国土交通省

《発表記者クラブ：岩手県政記者クラブ》

〈問い合わせ先〉国土交通省 東北地方整備局

【岩手河川国道事務所】（区界～築川、平津戸・岩井～松草）

TEL 019-624-3196〔調査第二課直通〕

調査第二課長 かくだて きよのり 角館 清典、建設監督官 太田 和彦

(別紙)

○会場場所

築川道路工事現場 (盛岡市築川第6地割)

